2021年12月15日発行　第2号

コミッショナー通信

発行　ボーイスカウト東京連盟　県連盟コミッショナー　村山　大介

あなたは

派？

（家型テント）

派？

（ドーム型テント）

今号もお読みいただきありがとうございます。

家型テント派？それともドーム型テント派？という質問。あなたはどちらですか？

最近は家型テントを使ってキャンプをしている光景を見なくなりました。大きくて、重くて、パーツは多いし、張るのに時間がかかる。ボーイスカウトのキャンプでも家型テントよりもドーム型テントを使うことが多くなりました。ボーイスカウトの指導者の研修では“家型テント”を使います。※コロナ禍での研修では、“家型テント”を張りますが、密を避けるため、就寝時は個別のドーム型テントを使用しています。

指導者の研修では、グループでの活動や野外での活動の意義を実際に体験することによって学びます。“家型テント”は、大きくて、パーツもたくさんあり、少ない人数では張ることができません。張る位置、作業手順、役割分担をグループの中で話し合い、協力し合って作業を進めることにより、リーダーシップ、協力、最後までやり遂げることを学びます。他にも、キャンプサイトの形、斜度、風向きなどからテントや炊事場の配置を決め、設営作業を進めることは、観察力や想像力、危険を予知する力を身に付けることにつながります。家型テントはドーム型テントと違い、屋根(テント本体)、床(グラウンドシート)が分かれています。斜面に家型テントを張るときはテントの出入り口の向きをよく考えないと、寝ているうちにズルズルと斜面を降りてきて、朝起きたらみんなテントの外で寝てたなんてことも過去にありました(笑)。他にも家型テントは風雨に強く、天井が高いため長期のキャンプに向いています。

新型コロナ禍でキャンプがブームになっています。お友達やご家族でキャンプに行くこともあると思います。自然の中で安全にキャンプを楽しんでください。

アンケート

保護者のみなさまへ

ご家庭でのビーバーノートやカブブックの取り組み等についてのアンケートにご協力をお願いいたします。アンケートの結果については、次々号のコミッショナー通信でお知らせします。2022年1月20日(木)までに回答をお願いします。

アンケートのＵＲＬはこちら→https://forms.gle/A8cXTLc86DDg1deUA

右のQRコードからでも回答できます。→→→→→→→→→→→→→→→→→→→→

保護者のみなさまへお願い

多くの子供たちがこのボーイスカウト活動に参加し、楽しみながらより良き社会人に成長していくことを私たち指導者は願っています。保育園や幼稚園の年長の子供たちをぜひご紹介ください。

よろしくお願いいたします。

２０２１年も残りわずかとなりました。

来年はジャンボリーの年です。子供たちが素晴らしい体験ができるよう準備を進めています。

どうぞよい新年をお迎えください。

東京連盟県連盟役員一同